

ハイストリー

Hi!story

歴史カードゲーム

ルールブック

- ストーリー -

時は2052年...

土地の55%が荒廃した地球で、

人類は仮想世界“OVER WORLD”へ移住した。

そして、一部をAIとして復活させた歴史人物に統治させたが、

争いは絶えることがなかった...。

OVER WORLD内の世界の一つ、“BRAVE”で暮らす

シュン、ハマボウ、シオリンたち小学生3人は、

仮想世界の秘密を探るため、冒険に出る

Hi!story

0. はじめに

Hi!story(ハイストリー)とは？

Hi!story（略してハイスト）は、2052年の未来を舞台に、AIとなった歴史上の偉人を駆使して戦う、1対1の対戦型カードゲームだ！

ルールは単純。重ねる！効果を発動！攻撃！
相手の山札を攻撃して先に0枚にしたほうが勝ちだ！



歴史が楽しくなる！

ゲームの中で、自然と歴史に関連する言葉を読んだり、口にした
りすることで、いつの間にか歴史が楽しく身近なものになる！

1. 内容物



外箱に明記の通り

最新のルールは
公式HPから確認！



※本ルールブックの表記は
変更になる可能性があります

ルールはこちらからも確認！

公式YouTubeチャンネル



2. あそぶまえに①

カードの種類と見かた

① ランク

カードの左上の数字を「ランク」といいます。

ランクは0～4の5種類あって、そのターンごとに、今置いてあるカードよりもランクがひとつ上のカードをセットできます。（5ページの「④セット」で詳しく説明します。）

② パワー

カードの右下の数字を「パワー」といいます。

山札へ攻撃するとき、**パワーが1000につき相手の山札を1枚墓地におくりまします。**バトルの時に使用します。（6ページの「バトル」で詳しく説明します。）

③ アタッカー / ブロッカー

カード右下のマークが剣のカードは「アタッカー」、盾のマークのカードは「ブロッカー」です。アタッカーは相手の山札かレストしたカードに攻撃できます。ブロッカーは相手のアタッカーが攻撃をしたときにそれを防ぐことができます。アタッカーとブロッカー両方のカードもあります。（5ページの「⑥攻撃」で詳しく説明します。）



アタッカー



ブロッカー

Hi!story

④ 時代・属性

人物の属性と活躍した時代がわかります。

人物の効果によっては時代・属性が関係することもあります。

⑤ コラム

その人物に関する名言などのコラムです。



⑥ 効果

カードの下半分には書かれているのがそのカードの効果です。マークがあるカードは、それぞれその効果を使えるタイミングが決まっています。それは下記のとおりです。マークがないカードについては、そのカードに書いてある説明の通りに効果を発動します。

（召喚については4ページの「②召喚」、効果については5ページの「③効果発動」で詳しく説明します。）



召喚されたターンにのみ発動できる。



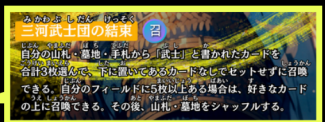
フィールドから離れるまでに自分のターンの効果発動フェーズ中の好きなタイミングで1回効果を発動できる。



特定のカードがそろうと効果を発動できる。同じ効果を持つ複数のカードにこのマークがある場合は1つの効果とみなす。



現段階ではこの効果は使えない...
次回作に期待！



Hi!storyへのお問い合わせ先

お問い合わせページ



公式Twitter



3. あそぶまえに②

場所のなまえ

あいての手札



ゲームゾーン



じぶんの手札

Hi!story

① ゲームゾーン

前のページの図で、黄色の線でかこまれた場所を「ゲームゾーン」といいます。

② フィールド

ゲームゾーンのうち、緑色の線でかこまれた、カードをセット・召喚する場所を「フィールド」といいます。なお、カードが重なっている場合は一番上のみをフィールドとみなします。

フィールドは図の通り5か所までです。

③ 山札

ゲームゾーンのうち、水色の線でかこまれた場所に「山札」をおきます。山札からカードを引いて、手札を増やせるいっぽうライフでもあり、なくなったら負けになります。

④ 墓地

ゲームゾーンのうち、紫色の線でかこまれた場所を「墓地」といいます。バトルに負けた人物などを裏向きにしておきます。

⑤ 手札

ゲームゾーンの外で、赤色の線でかこまれた、山札から引き、手に持っておくカードを「手札」といいます。

4. 対戦してみよう①

対戦のはじめかた

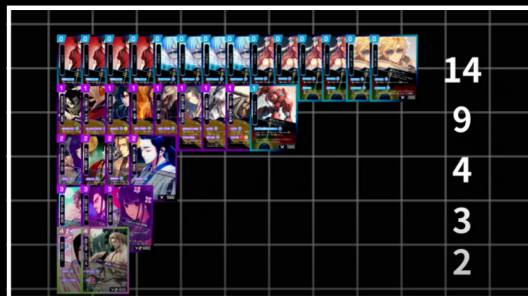
① デッキをじゅんびしよう

自分の好きなデッキをえらびます。1デッキは32枚です。

デッキは以下のようにになっていることを確認します。

ランク0 … 14枚 ランク1 … 9枚 ランク2 … 4枚 ランク3 … 3枚

ランク4 … 2枚



※写真は第1弾平安鎌倉・幕末明治スタートデッキのものになります。

② 対戦相手を見つけよう

Hi!story は1対1の対戦型カードゲームです。対戦する相手を見つけましょう。

Hi!story

③ 山札と手札の準備をする

山札をよくシャッフルしてゲームゾーンに置き、上から5枚をひいたものを自分の手に持ちます。これを「手札」といい、対戦中は相手から見えないように自分の手に持っておきます。



④ 山札の引き直し

ランク0のカードが手札になかったり、ほしいカードが手札がない場合は「2回まで」手札の引き直しができます。引き直しをする場合、必要ないカードを山札の一番下に戻し、戻したカードと同じ枚数新しくカードを引きます。必要があればもう一度だけ同じことができます。はじめの手札5枚が決まったら、山札のカードをよくシャッフルします。

ここまでで対戦準備完了です

5. 対戦してみよう ②

勝つためには

相手の山札を攻撃して
0枚にしたらあなたの勝ちです。

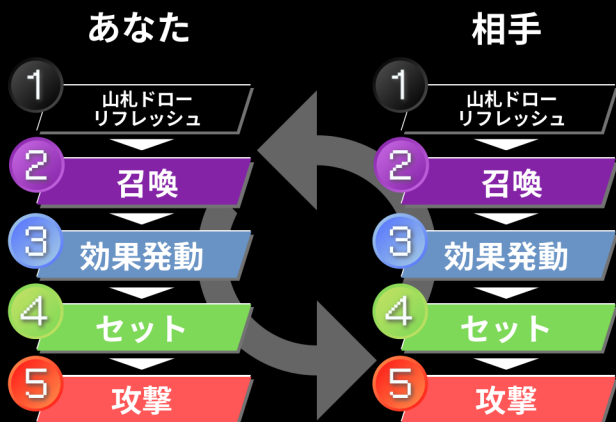
ここはAIと人間が世界を分かち合う近未来。
AIとなった偉人を駆使して戦いましょう。



Hi!story

ターンのながれ

じゃんけんをして勝ったプレイヤーが先攻です。
あなたと相手に交互にターンを繰り返します。
各プレイヤーは自分のターンで必ず1～5のフェーズを順番におこないます。



① 山札ドロー&リフレッシュ

山札ドロー

山札からカードを引いて手札にくわえることを「ドロー」といいます。ターンのはじめに山札の上から0～2枚の間で好きな枚数ドローします。山札はライフにもなっているので引きすぎには注意しましょう。先攻1ターン目のプレイヤーはドローできません。

リフレッシュ

山札をドローしたら、下の図のように、自分のフィールド上の横向きになっているカードを全て縦向きに戻します。カードが縦向きになっている状態を「レスト」、カードが縦向きの状態を「アクティブ」と言い、レスト状態のカードをアクティブに戻すことを「リフレッシュ」と言います。

※レストに関しては5ページの「⑤攻撃」で詳細を説明します。



Hi!story

② 召喚

前のターンにセットされた（ウラになっている）カードをオモテにすることを「召喚」といい、このフェーズでウラになっているカードを全て召喚します。

ただしリンク0のカードはオモテで手札からフィールドに出すのでこれも召喚といえます。

オモテにする！



手札からリンク0のカードを
フィールドにだす



6. 対戦してみよう ③

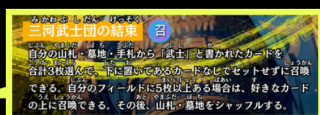
③ 効果発動

召喚が終わったらフィールドにあるカードの効果を発動できます。

効果の種類は2ページの「⑥効果」をみてください。

説明カードが同封されているのでそちらでも確認できます。

下のように、効果が2つあるカードで、どちらもマークがついていて効果発動フェーズに発動できるときは、**どちらかひとつのみ**を選んで発動します。



Hi!story

④ セット

自分のフィールドのおモテになっているカードの上に手札などからそのカードのランクより1高いカードをウラにして重ねることを「セットする」といいます。ウラのカードの上にはセットできません。

同じターンに召喚したばかりのランク0のカードには、そのターンセットすることはできません。ただし、ランク0以外のカードは召喚したターンにセット可能です。セットしたカードは、次の自分のターンの「召喚」フェーズに召喚（おモテにすること）できます。

1ターンに可能な限り何枚でもカードをセットできます。



⑤ 攻撃

※各プレイヤーは1ターン目は攻撃できません。

自分のフィールドのおモテになっているカードで、

①相手の山札

②相手のレストしたカード

どちらかに攻撃できます。カード1枚につき、1か所にしか攻撃できません。攻撃しなくてもよいです。攻撃をおこなったカードは横向きにします。これを「レスト」といいます。レストしているカードはこれ以上攻撃やブロックはできません。



Hi!story

山札への攻撃

山札への攻撃の場合、

攻撃するカードのパワーが1000につき、1枚山札を墓地におくります。



× 3000

パワーが1000につき、
1枚山札を墓地におくるので、この場合は3枚。

7. 対戦してみよう ④

⑤ 攻撃 のつづき

フィールドのカードへの攻撃

カードへの攻撃を行うと「バトル」が発生します。

バトル

バトルとは、攻撃するカードと攻撃されるカード（またはブロックするカード）のパワーをくらべあうことです。パワーが大きいカードがバトルに勝ちます。バトルに負けたカードは一番上のみ、裏向きにしてそのプレイヤーの墓地におくります。パワーが同じ場合はどちらのカードも一番上のみ墓地におくります。



Hi!story

ブロック

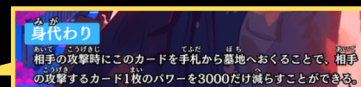
山札またはレストしたカードへの攻撃を防ぐことを「ブロック」といいます。盾のマークがついたカードを「ブロッカー」と呼び、ブロックすることができます。ブロックするときはブロッカーをレストします。すでにレストしているカードではブロックできません。

ブロックしたら、攻撃したカードとブロックしたブロッカーでバトルします。山札への攻撃のときにブロッカーがバトルに負けた場合、一番上のカードのみ墓地へおくり、相手のカードとのパワーの差分だけ山札に攻撃を受けます。レストしたカードへの攻撃をブロックするときは山札には攻撃を受けません。



身代わり

身代わりとは、ランク0の一部のカードが持っている効果の名前です。身代わりは、相手が自分の山札またはカードに攻撃してくるときに、自分の手札に身代わりの効果を持つカードがあれば発動することができます。発動すると、相手の攻撃するカード1枚のパワーをそのターンのみ3000減らすことができます。身代わりを使用したランク0のカードは手札から墓地におくります。



<注意>

・身代わりとブロックを同時に使うことはできません。相手のカードの攻撃1回1回に対してそのカードに対してブロックをするのか、身代わりをするのか、そのまま攻撃を受けるのかを選びます。

・身代わりは、相手の攻撃するカード1枚につき1回しか使うことはできません。

Hi!story

8. まとめ

デッキをえらんで対戦相手を見つけよう

山札から5枚カードを引いて手札にしよう

じゃんけんで先攻を決めたら
各プレイヤーは①～⑤を繰り返して



先に相手の山札を攻撃して0枚にしたほうの勝ち！